



サイエンスアゴラ

2010

未来へつなぐ科学のひろば

Science Agora

サイエンスは誰のもの？
社会とのつながりを考えよう！

サイエンスの世界では当たり前のことが、世間ではまったく通用しなかったり、あるいはその逆も。そのギャップを埋めるために、この週末は研究室を出て、コミュニケーションの広場サイエンスアゴラへ！



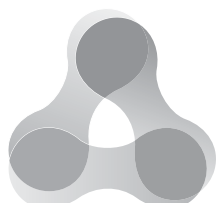
<http://scienceagora.org/>

開催日時 11/19(金)～11/21(日) 10:00～17:00
(※ただし、11/19(金)はシンポジウム 15:00～17:00のみ)

開催場所 国際研究交流大学村(東京・お台場)
[日本科学未来館、東京国際交流館、産業技術総合研究所臨海副都心センター]
参加費: 無料(一部のイベントで材料費等の実費をいただくことがあります)

主催 独立行政法人科学技術振興機構(JST)
共催 日本学術会議、独立行政法人産業技術総合研究所、国際研究交流大学村
協力 株式会社ゆりかもめ
後援 内閣府(科学技術政策・イノベーション担当)、文部科学省、農林水産省、独立行政法人国立科学博物館、独立行政法人日本学術振興会、独立行政法人理化学研究所、独立行政法人宇宙航空研究開発機構、独立行政法人海洋研究開発機構、大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台、財団法人日本科学技術振興財団 科学技術館、ブリティッシュ・カウンシル、東京都教育委員会、埼玉県教育委員会、神奈川県教育委員会、千葉県教育委員会、全国中学校理科教育研究会、全国科学館連携協議会、全国科学博物館協議会





Science Agora

サイエンスアゴラ 2010

サイエンスアゴラとは

社会全体としてサイエンスをさらにうまく活用していくためには、一人でも多くの人々がサイエンスとの付き合い方に関心を向ける必要があります。そこで、様々な立場の人たちがサイエンスに関する意見を交換し合うことでサイエンスに対する社会全体の意識を高めるべきだというサイエンスコミュニケーションという理念が登場しました。

サイエンスアゴラは、サイエンスコミュニケーションの多彩なイベントを開催する「広場(アゴラ)」です。11月19日(金)の開幕シンポジウム(15:00～17:00)を皮切りに、20日(土)、21日(日)の2日間(両日とも10:00～17:00)に、ミニシンポジウム、トークセッション、ワークショップ、サイエンスカフェ、実演実験、ブース・ポスター展示など、全部で150あまりの企画が開催されます。詳しくはサイエンスアゴラのウェブサイト <http://scienceagora.org/> をご覧ください。

※ここでいうサイエンスとは、生命科学・理学・工学のほか人文・社会科学までを含む広い意味で用いています。

研究者・技術者、サイエンスコミュニケーションに興味を持つ方向けの企画(抜粋)

(登壇者は予定を含みます。)

■「ニッポンの科学技術が目指すもの」

サイエンスアゴラ2010の開幕セッションです。日本が科学技術をバネにその存在感を世界に示し続けるための方策を論じます。

11月19日(金) 15:00～17:00 東京国際交流館-国際交流会議場(3階)

主催：サイエンスアゴラ2010企画委員会

登壇者：柳沢正史(筑波大学、テキサス大学)、小池康博(慶應義塾大学)、高橋真理子(朝日新聞社)、野間口有(産業技術総合研究所)、北澤宏一(科学技術振興機構)、ほか

■「本当の科学のハナシ、誰から聞けばいいの？」

科学技術研究のアウトリーチは誰がやるべきなのか。研究者と広報担当者が論じます。

11月20日(土) 12:45～14:15 東京国際交流館-国際交流会議場(3階)

主催：サイエンスアゴラ2010企画委員会

登壇者：大木聖子(東京大学)、大河内直彦(海洋研究開発機構)、岡田小枝子(理化学研究所)、村山斉(東京大学)、福田公子(首都大学東京)、室山哲也(NHK)、ほか

■「科学の料理の仕方～メディアの達人が教える特別レシピ」

テレビの科学番組や科学おもちゃなど、科学を伝えるメディアの達人がその秘訣を語ります。

11月20日(土) 15:00～17:00 東京国際交流館-国際交流会議場(3階)

主催：サイエンスアゴラ2010企画委員会

登壇者：井上智広(NHK)、内田麻理香(カソウケン、科学コミュニケーター)、菅本裕久(静岡新聞社)、樋江井彰敏(TBS)、湯本博文(学研科学創造研究所)

■「大型研究予算のあり方～市民・科学者の関与を考える」

科学技術研究費策定への科学者・市民の関与について、大型研究予算を俎上にあげて論じます。

11月21日(日) 10:30～12:00 日本科学未来館-みらいCANホール(7階)

主催：サイエンスアゴラ2010企画委員会

登壇者：岩澤康裕(日本学術会議、電気通信大学)、金澤一郎(日本学術会議)、川本裕子(早稲田大学)、倉持隆雄(文部科学省)、永宮正治(J-PARCセンター)、保坂直紀(読売新聞社)、ほか

■「未来へつなぐ科学のひろば～サイエンス、社会、そして人」

サイエンスアゴラの最後を締めくくる閉幕セッションです。よりよい未来社会を築くために必要な人材の育成について論じます。

11月21日(日) 15:00～17:00 東京国際交流館-国際交流会議場(3階)

主催：サイエンスアゴラ2010企画委員会

登壇者：小川義和(国立科学博物館)、河田聡(科学者維新塾、大阪大学)、五島政一(国立教育政策研究所)、美馬のゆり(公立はこだて未来大学)、元村有希子(毎日新聞社)、ほか

■「ザ・メイキング・オブ・サイエンスイベント@科学館」

「ちりめんモンスター」などのワークショップ開催を通じて、科学でコミュニティの連携を深める秘訣を語り合います。

11月20日(土) ①10:00-12:05、②15:00-17:10 日本科学未来館-会議室3(7階)

主催：サイエンスアゴラ2010企画委員会

登壇者：網倉聖子(科学ボランティア)、池田博史(静岡科学館・く・る)、風間美穂(きしわだ自然資料館)、狩山俊悟(倉敷市立自然史博物館、NPO西日本自然史系博物館ネットワーク)、小林真吾(愛媛県総合科学博物館)、佐伯平二(愛知工業大学)、鈴木典秋(郡山市ふれあい科学館)、土井陽子(神戸市青少年科学館)

※科学館等のスタッフが参加対象となります。詳細はウェブサイトをご覧ください。

会場アクセス図▶

独立行政法人 科学技術振興機構(JST) 科学ネットワーク部

〒102-8666 東京都千代田区四番町5-3 サイエンスプラザ

TEL: 03-5214-7625 FAX: 03-5214-8088

「サイエンスアゴラ」公式ホームページ <http://scienceagora.org/>



新交通ゆりかもめ
「船の科学館駅」東口下車 徒歩5分
「テレコムセンター駅」下車 徒歩4分
東京臨海高速鉄道りんかい線
「東京テレポート駅」下車 徒歩15分